

新世紀とやま文化振興計画(改訂版)[概要]

富山から世界に、
人と文化の輝く「元気とやま」の創造

県民が幅広く文化の鑑賞や交流を楽しみ、新しい文化の創造に参加するよう努めます。特に、次世代を担う子どもたちが、文化に親しむことを促進します。

文化活動への幅広い県民の参加

質の高い文化の創造と世界への発信

質の高い文化を創造し、世界に発信することにより、富山県の文化のレベルアップを図るとともに、県民の誇りとなる文化面での「とやまブランド」を確立します。

文化と他分野の連携

にぎわいづくり、産業振興、観光との連携など、社会の各分野で文化の振興と連携した総合的な施策を展開します。

計画改定の趣旨

前計画策定後の社会経済情勢や県民の文化活動の状況等の変化を踏まえ、県が重点的に実施すべき文化振興施策を盛り込み文化振興計画を改定するものです。

計画の期間

平成24年度から平成33年度までの10年間
(平成24年5月改定)

文化振興のための体制づくり

- 1 多様な主体による連携・協働の仕組みづくり
- 2 多様な意見を反映する仕組みづくり
- 3 国や市町村等との連携体制の確立

文化の担い手と県の役割

- 文化の担い手は県民であり、文化団体、ボランティア、企業など様々な主体が自主的に参加し、連携を図ることが大切です。
- 県は、県民が文化を鑑賞し、交流し、創造するための機会を確保し、文化団体やボランティアなど様々な主体により、文化活動が活発に行われ、質の高い文化の創造・発信が行われるよう支援します。また、他分野との連携を図るコーディネーターとして条件整備や環境づくりに努めます。

参考資料6

世界ポスタートリエンナーレとやま
ポスタースクール(県立近代美術館)



施策の方向性

文化活動への幅広い県民の参加

身近なところで優れた文化を鑑賞する機会の充実

文化の創造への支援

文化を通じた交流・文化活動への参加の拡大

次世代を担う子どもたち、青少年の文化活動の充実

主な重点施策

- 優れた美術、音楽、演劇などを文化施設で鑑賞する機会の充実
- ふるさと文学に親しみ・学ぶ環境づくりの推進
- 巡回展示や出前公演等による鑑賞機会の充実
- 最新の情報通信技術を使った鑑賞の充実
- 美術、音楽、演劇などの練習の場の確保
- 指導者の確保と養成
- 発表の場・批評の場の確保
- ふるさと文学を深く調べる・発表する・創作への刺激ともなる場の確保
- 支援する人々との協働の促進
- 県民の文化活動への参画の促進
- 高齢者、障害者等の文化活動の充実
- 青少年の芸術鑑賞、体験事業の充実
- 青少年の創作活動への支援
- 子どもたちの国内外との交流の充実
- 学校教育における文化活動の充実と地域の文化活動への理解の促進
- ふるさと教育の推進
- 若い世代の文学活動の振興
- 伝統文化への参加と体験の機会の確保
- 若手芸術家の育成

質の高い文化の創造と世界への発信

アジアを代表する舞台芸術の拠点づくり

特色ある国際的な文化振興事業の展開と発信

富山固有の文化の発掘と県民による再認識と発信

情報通信等技術を活用した文化の創造と発信

- 演劇の聖地にふさわしい舞台芸術空間づくり
- 世界演劇祭の開催などによる舞台芸術の発信
- アジア諸国の舞台芸術機関との連携による共同制作・人材育成事業の充実
- 世界ポスタートリエンナーレとやまなどの国際事業の開催
- とやま世界こども舞台芸術祭等芸術団体等による創造と発信の推進
- おわらなど貴重な伝統文化の発掘と発信
- 富山ゆかりのふるさと文学の振興と発信
- 世界文化遺産登録をめざした取組み
- 地域の個性を活かした景観づくり
- 立山の自然や立山信仰の精神世界の紹介と魅力の発信
- 富山の魅力を知る・学ぶ機会づくり
- 伝統文化・伝統芸能の後継者育成
- パーチャルミュージアム、総合ポータルサイトによる情報発信
- 新しいメディア等を活用した文化の発信

高志の国文学館(富山市)



文化と他分野の連携

文化振興と観光振興

文化を活かしたまちづくり・地域づくり

とやまの食の魅力のアピール

文化を活かした産業の振興

- 文化を活かした観光の振興
- 地域の文化資源を活かしたにぎわいづくりの促進
- 歴史と文化を活かしたまちづくりの推進
- ふるさと文学の振興とまちづくり
- 食文化の魅力を全国に発信
- 文化を活かした産業の振興
- 最先端のものづくり文化の創造

おわら風の盆(富山市)



世界遺産・五箇山合掌造り集落(南砺市)